

# 公益財団法人ウェスレー財団活動報告

## 2016年度 (2016年4月～2017年3月)

### 基本方針

公益財団法人ウェスレー財団は、『キリストの博愛の精神に基づき、国際相互理解を深め、教育をとおして国民の心身の健全な発達に寄与し、社会福祉の増進に寄与する』という目的にそって、次の3つのミッションを掲げて活動する。

1. 女性のエンパワーメント
2. 青少年の育成
3. 人道支援

### 公益目的事業

2016年度は、海外プログラム7、国内プログラム5、共催/後援イベント7の合計19プログラムを実施し、参加者は高校生を含む幅広い年代の男女、延500名以上となった。今年度新たに実施したプログラムは、「女性のエンパワーメント・フォーラム」「国内インターンシップ」である。支援金プログラムは、公募により12団体・プロジェクトから応募があり、10団体・プロジェクトに合計4,838,044円交付された。

#### A) 実施プログラム

- 1) **クリスチャン・フードセーフティ・フォーラム：5/20** ウェスレーセンター  
参加者5名  
NPO法人セカンドハーベスト・ジャパンと共に、日本の貧困問題に関して「今教会に何ができるか」を模索するセミナー。
- 2) **女性のエンパワーメント・フォーラム：4/29-30** ウェスレーセンター 参加者50名  
これまでに、CSW (Commission of Status for Women・国連女性の地位委員会)及びUMW (United Methodist Women・合同メソジスト教会女性局)並行セッションに、ウェスレー財団から派遣された7名による講演を通して、CSWについて、また女性が直面する問題について、世界の現状を知り派遣者がこの経験により自らが実施している草の根の活動にどう向き合っているのかを広く知ってもらうフォーラム。
- 3) **後援「フードパントリーと教会」：7/7** 日本基督教団西新井教会 参加者10名  
クリスチャン・フードセーフティ・フォーラムをきっかけに行われたセミナー。NPO法人セカンドハーベスト・ジャパンと教会の更なる協力の可能性を模索した。
- 4) **ユースサマーキャンプ in USA：7/23-8/1** アメリカ合衆国 参加者6名,スタッフ2名  
合同メソジスト教会カリフォルニア教区が主催する高校生キャンプ。異文化体験を通して、国際相互理解/交流を図ると共に英会話の実践を目的としている。
- 5) **韓国で平和を学ぶ研修 2016：8/16-21** 韓国  
参加者20名 (内、日本から5名、インターン1名、スタッフ2名)  
日韓の若い女性参加者が、両国の歴史や文化について女性の視点から学び考える研修。ワークショップや講義、ディスカッションなどを通して、平和構築について考えた。

6) 国際女性クリスチャン大会：8/29-9/5 アメリカ合衆国 参加者 3名、スタッフ 2名  
5年に1度開催される大会で、礼拝、ワークショップを通して学びと交わりの機会を持ち、国際理解と交流を深めることができた。

7) 共催「クリスチャン女性のためのミッションワーク」：

9/30-10/9 東京、仙台 参加者 40名

合同メソジスト教会から女性が来日し、日本からの参加者とともに関東と仙台で奉仕活動を行った。これにより、互いの文化や相互理解を深めた。合同メソジスト教会女性局との共催。

8) 後援「在日韓国人クリスチャンのためのリーダーシップ・セミナー」：

10/18-20 ウェスレーセンター 参加者 45名

在日大韓基督教会、合同メソジスト教会韓国ミッションとウェスレー財団によるセミナー。アメリカ及び全国各地より集まった参加者は、講演とディスカッションを通して、リーダーシップとスモールグループ活動の大切さを学び、交流を深めた。

9) 後援「フードセイフティー・フォーラム」：10/27 日本キリスト教会柏木教会

参加者 80名

地域で、貧困問題やフードパントリー活動を行なっているグループによる活動報告会。報告された事例を通して、今後の課題を考えネットワークを広げる機会となった。

10) 共催「東北アジア青年ピース・セミナー」：11/5 日本基督教団富士見町教会

参加者 96名

「和睦」がテーマの韓国、中国、日本の青年によるシンポジウム。北東アジアの歴史や文化を学び、平和構築のために共に考える機会となった。eAst21Asia との共催。

11) 後援「クリスチャン・ファミリーのための世代間交流の会」：11/26

ウェスレーセンター 参加者 35名

日本キリスト教団教会婦人会連合に協力して開催したクリスチャン・ファミリーのためのセミナー。テーマは「今、教会生活に思うこと」で、世代を超えた交わりを模索した。

12) 共催「ララ 70 周年記念フォーラム」：11/30 早稲田奉仕園スコットホール

参加者 109名

「今伝えたいララからのメッセージ」と題して CWS Japan が主催したアジア救済公認団体活動 70 周年記念フォーラム。フォーラム第 1 部では、戦後の日本社会の復興支援のために北米の人道支援団体からの支援を受けた歴史をドキュメンタリー動画と講演で学び、第 2 部では現在日本で活動する 5 団体より、これからの人道支援のあり方をめぐってパネルディスカッションを行った。

13) アジア女性のためのリーダーシップ研修：2/5-12 ベトナム

参加者 44名 (内、日本から参加者 5名、インターン 1名、スタッフ 2名)

若い世代のアジア女性を対象としたリーダーシップ研修と国際相互理解を図る研修。アジア 10 カ国およびベトナム国内から参加者が、平和構築のためのワークショップ、講義、ディスカッション、現地視察と交流を行った。Scranton Women's Leadership Center in Korea および United Methodist Women の協力があつた。

14) NY ソーシャル・ジャスティス・セミナー「環境問題」：2/19-27, アメリカ合衆国,

参加者 17名 (内、日本から参加者 5名、スタッフ 2名)

韓国、中国、日本、米国、プエルトリコからの参加者が、「環境問題」について人種差別、貧困、女性の人権問題などから多角的に考えるセミナー。合同メソジスト教会女性局(UMW)の協力があつた。

15) 女性のエンパワーメント会議(国連婦人の地位委員会国際会議の平行セッション)：  
3/8-17 アメリカ合衆国 支援金受取者1名

第61回国連婦人の地位委員会国際会議開催(ニューヨーク)に並行して、「女性と経済的発展」をテーマに開催された会議。日本から1名を派遣し、世界11ヵ国より20名の女性コミュニティー・リーダーの参加で研修とネットワーク構築を行った。

16) タイ・ワークキャンプ：3/14-21 タイ 参加者8名、スタッフ2名

チェンライで山岳少数民族アカ族の教会外壁建設を行うワークキャンプ。ミャンマーから迫害を逃れてきた少数民族の移民たちの住むコミュニティも訪問して、タイの社会問題、歴史や文化を学び交流を深めた。

17) 2016年度プログラム報告会：3/25 ウェスレーセンター 参加者40名

2016年度のプログラム参加者による報告会。プログラム参加者が、それぞれの学びと経験を発表し交流の時を持った。

18) インターンシップ・プログラム：Young Adult Mission Internship Program

A. 海外インターンシップ

ウェスレー財団が日本の窓口となり実施している合同メソジスト教会世界宣教局のプログラムによって来日している2名の青年および受け入れ団体との定期的なミーティングを行った。また、世界に派遣されているインターン40名(2015~17年度のクラス)の中間報告会が、11月6日~14日に大阪で行われ開催のための支援を行った。

B. 国内インターンシップ

2016年度より開始した本プログラムにより、「韓国で平和を学ぶ研修」と「アジア女性のためのリーダーシップ研修」に、各1名のインターンが活動した。セミナーの事前準備からプログラムに携わることにより、プログラム作りやリーダーシップなどを学ぶ機会となった。

19) 東日本大震災被災地支援：Tohoku Disaster Relief Work(UMCOR Projects)

昨年に引き続き、合同メソジスト教会救援援助部の助成金で行われている8つのプロジェクト(アジア学院、Church World Service、Global Medic、Shalom、Japan-Israel AID、東北ヘルプ、東北教区震災支援エマオセンター、東北教区放射能問題研究所いずみ)のモニタリングを行った。2016年度末(2017年3月末)に全てのプロジェクトは終了した。

B) 支援金プログラム

支援金プログラムに12団体から申請があり、5月25日に開催された支援金交付選考委員会により10団体が選定された。プログラム実施期間の2016年7月1日~2017年3月20日の間に計4,838,044円が交付された。

C) ウェスレーセンター

1) 事務所

昨年度に引き続き、公益性の高い3団体へ、低廉賃貸を行っている。

## 2) ゲスト・ルーム

昨年度に引き続き、海外から青年教育指導や研究活動のために来日したゲストに低廉賃貸を行った。

## 3) 会議室

事務所として利用している団体及び外部の NGO や公益性の高い団体に、無料もしくは低廉賃貸を行っている。

## 総務事項

### 1) 理事全員の任期満了及び監事辞任に伴う新理事及び監事の選任

2016年6月30日に理事全員の任期が満了し、同日開催された評議員会で以下の理事・監事が承認された。続いて開催された理事会にて、理事の職務分担が協議された。

### 2) 理事会の開催

- 第1回 2016年5月27日
- 第2回 2016年6月14日（電磁的記録による決議）
- 第3回 2016年6月30日
- 第4回 2016年11月17日
- 第5回 2017年3月8日

### 3) 評議員会の開催

- 第1回 2016年6月30日

### 4) ウェスレー財団活動開始6周年記念礼拝・感謝会

2016年6月30日（木）17:30～19:30、ウェスレーセンター204・205に於いて、記念礼拝と感謝会が持たれた。感謝会の席上、任期途中で退任された元監事に記念品と花束が贈呈された。

### 5) 事務局

昨年度に引き続き、職員5名（フルタイム契約職員4名、パートタイム職員1名）体制で業務を行った。

人材育成のため、下記トレーニングへの参加を行った。

- ・IT関係トレーニング：データベース作成
- ・財団管理関係トレーニング：債権運用セミナー、労務セミナー等
- ・ビル管理：防火・防災管理講習

以上